

＜双方向音声案内デジタルサイネージシステム「メイちゃん」＞

情報工学教育類 徳田 恵一

双方向音声案内デジタルサイネージ（以下、「メイちゃん」）をキャンパス内の正門入口付近に設置し、2年近く運用してきました。本稿では、設置の経緯等、簡単に紹介させていただきたいと思います。

著者を中心とする研究グループは、音声認識、音声合成等を中心とした音声技術について研究を行っています。これまでの研究成果を統合したオープンソースの研究基盤ソフトウェアが「音声インタラクションシステム構築ツールキット MMDAgent」です。音声技術の専門家だけではなく、一般の人々により広く音声技術の楽しさを知っていただくということで、2010年10月5日（火）から10月9日（土）に幕張メッセにて開催された CEATEC JAPAN 2010 に MMDAgent を出展しました。展示は、大型デジタルサイネージ上に現れる等身大のキャラクター「メイちゃん」による音声対話デモンストレーションです。ちなみに CEATEC JAPAN は世界最大級（アジア最大）の最先端 IT・エレクトロニクス展であり、2010年には18万人以上の来場者があったとのことでした。

幸い展示は期待以上の評判を呼び、テレビ朝日「スーパーモーニング」、フジテレビ「とくダネ！」他で紹介していただくことができました。これらの報道により「メイちゃん」は大学事務局を中心とした関係者の知るところとなり、「メイちゃん」プロジェクトが開始されるきっかけとなりました。

「メイちゃん」は、キャンパスの情報基盤システムに接続されています。ネットワーク接続構成の設計、コンテンツ登録のためのウェブインタフェース構築等は本学情報基盤センターに担当していただきました。また、設置に際しては、事務局の関係各署にお世話なただけでなく、運用に際しては、企画広報他の事務方に強力にサポートして頂いています。以上のような経緯から、期せずして「雪だるま式」に学内の組織横断的なプロジェクトとして展開することとなっ

た次第です。

「メイちゃん」は、キャンパスの建物案内、近隣の地理案内、学科・専攻等の大学案内、教員案内、天気予報、時刻や日時の確認、占い、大学に関連した様々なイベント情報の案内等を音声により行うことができます。また、雑談的な問いかけにもある程度答えることができます。これらの中でも、イベント情報に関しては、教職員・学生がウェブインタフェースを通して、メイちゃんが案内する内容を自由に登録できるユーザー参加型のシステムとなっているのが大きな特徴です。

キャンパス内での運用を通して、大学の顔としての認知が進んでおり、各種パンフレット、広報誌等で利用されています。小学生・中学生の総合学習・見学、学会等での見学会、オープンキャンパスなどでも人気で、入学試験日に受験生による人だかりができる、休日には記念撮影に訪れる親子連れがいるなど、性別・年齢を問わず好感度が大変高く、テレビ、新聞等による報道が多数あったことから、学内だけでなく学外でも同様の好感度をもたらしていると思われます。

メイちゃん公式ウェブページでは、「メイちゃん」に関連した情報を発信していますので、ご覧いただければと思います (<http://mei.web.nitech.ac.jp/>)。また、名工大にお越しの際は、是非、メイちゃんに声をおかけ下さい。



名工大の新しい顔「メイちゃん」

